

平成30年度 京都市立朱雀第三小学校
学校教育目標・学校経営方針

学校教育目標

協働、挑戦、前進

- ・みんなで力を合わせよう
- ・いろいろなことをやってみよう
- ・努力して自分をきたえよう

めざす子どもの姿(めざす子ども像)

① みんなで力を合わせる子ども

力を合わせて学習し、互いの力を高め合う子ども

② いろいろなことに挑戦する子ども

さまざまに興味を持ち、自らの力を高めようと挑戦し続ける子ども

③ 努力して自分を鍛える子ども

人に優しく、自分に厳しい子ども

学校経営方針 (学校教育目標の具現化のための心がけ)

常に活力あふれる教職員集団をめざして

あつく ひろく 前向きな心で

- ・朱三の子どもを育てるという熱い心をもとう
- ・多くの人の考えを取り入れる広い心をもとう
- ・ポジティブな考え方と笑顔で、幸せを呼び込もう

オンとオフをうまく切り替え、効率的で気持ちよい仕事のやり方を身につけよう

- ・仕事も充実、仕事以外の時間も充実させることが、よりよい教育効果を
- ・他の人にかかわる仕事を優先させる、いい習慣を自分のものに

朱雀第三小学校 学校教育の基本方針

～確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成のために～

○確かな学力

- ・算数科の研究を通して
数学的活動を通した主体的・対話的で深い学びの実現をめざして
- ・新学習指導要領にのっとった取組
 道德 指導と評価の在り方, 評価の在り方
 小学校英語（外国語活動・外国語科）
 全学年での指導 中学年35時間 高学年70時間
 英語の日の設定
 移行措置の確実な実施

○豊かな心

- ・規範意識の育成
 進んでいきながらできる児童を育てるための取組の創造と継続
 家庭学習の充実, 学習規律の徹底, 基本的生活習慣の確立,
 「いじめ」をしない, 許さない, 見逃さないことの徹底
 情報モラル学習に関する研修の充実と児童への指導
- ・自主的, 自発的な行動ができる児童の育成
 学級指導 代表委員会 委員会活動 クラブ活動 部活動を通して
- ・感性・情操をはぐくむ教育の充実
 体験活動, 特別授業による本物・人とのふれあいの重視

○健やかな体

- ・運動, スポーツの実践と体力向上
 達成感や成就感を味わい, 生涯体育・生涯スポーツにつながる取組の実践
 本校の持つ体育科指導の継承
 業間体育・部活動の充実
- ・保健教育
 望ましい生活習慣をつけようとする児童の育成と保護者への働きかけ
 けがや病気の原因, 予防法を正しく理解し, 実践できる力の育成
 薬物乱用防止教室の継続
- ・食育
 様々な経験を通じて「食」に関する知識と望ましい「食」を選択する能力を習得し,
 健全な食生活を実践する児童の育成
- ・安全教育・防災教育の充実
 「生活安全」「交通安全」「防災安全」の意識を持つ児童の育成
 危険を予測し, 適切に行動できる力
 危険に際して主体的に行動し, 支援者となる力